

令和 8 年度予算要望書

令和 7 年 9 月 29 日

苫小牧市長 金澤 俊 殿

公明党議員団

大西 厚子

藤田 広美

大野 正和

池田 謙次

神山哲太郎

令和 8 年度予算要望（49 項目）

- 1, ゼロカーボンシティと行政改革の推進（8 項目）
- 2, 健やかに暮らすまち健康都市を目指して（11 項目）
- 3, 未来を築く子ども支援・若者支援の推進（10 項目）
- 4, 子どもの未来を育む教育と文化の推進を（10 項目）
- 5, 防災対策と住みよい環境のまちづくり（10 項目）

1, ゼロカーボンシティと行政改革の推進（8 項目）

- 一、省エネ家電の普及促進に購入費の補助を実施すること
- 一、太陽光発電設置に対する補助金の拡大を実施すること
- 一、公共施設には太陽光発電など再生可能エネルギーの活用を推進すること
- 一、再生可能エネルギー施設の誘致に積極的に取り組むこと
- 一、苫小牧の海岸や港湾に藻場を造成するなどブルーカーボンの取り組みを推進すること
- 一、ネーミングライツや広告等の活用で、税外収入の拡大を推進すること
- 一、行政全般、特に今後の駅前再整備事業などで市民に対し、情報公開・提供の検証をし、見直しによって行政の見える化を推進すること
- 一、行政サービスの急速なデジタル化によって、慣れていない市民が取り残されないような配慮と対策をするとともに、有効活用できるよう出前講座や講習を行い、誰もが活用できるように取り組むこと

2, 健やかに暮らすまち健康都市を目指して (11 項目)

- 一、市民の利便性向上のために医療 DX の導入を推進すること
- 一、母子健康手帳のデジタル化を早期に実施すること
- 一、訪問理美容制度の対象拡大と実施事業所への運営支援を実施すること
- 一、「ふくしタクシー」利用者の負担軽減を図ること
- 一、介護サービス事業所の生産性向上・職場環境改善等に対する負担軽減に対する対策や支援を講じること
- 一、患者の安全や負担軽減のため、また、医師・スタッフの働きやすさ向上のため、市立病院に手術支援ロボット「ダビンチ 5」の導入すること
- 一、HPV 検査の早期導入及び、HPV ワクチンの男性接種費用補助を実施すること
- 一、18 歳から 39 歳の検診を受ける機会がない方を対象にした若者健診を導入すること
- 一、がん患者の社会参加支援としてウィッグ購入補助等のアピアランスケア助成事業を実施すること
- 一、耳の聞こえが悪くなった高齢者を対象に補聴器購入制度を導入すること
- 一、高齢者のための聞こえのセルフチェックを実施すること

3，未来を築くこども支援・若者支援の推進（10 項目）

- 一、こどもが将来にわたって幸せな生活を送ることができるよう、こども基本条例やこども計画を策定し、こどもどまんなか社会の実現を目指すこと
- 一、こども医療費の完全無償化の実現を目指すこと
- 一、子育て支援で一時預かりや家事支援サービスの費用負担軽減を図ること
- 一、出産直後も安心して子育てができる支援体制として「産後ケア事業・宿泊型」の開設をすること
- 一、子どもの急な疾病で保護者が自宅で看護できない場合の受け皿としての病児・病後児保育において、「病児対応型」を整備すること
- 一、発達障がいの早期発見・早期療育に5歳児健診を実施すること
- 一、地域子育て支援拠点事業で、子育て世帯が気軽に利用できるよう、「子育て支援センター」の利便性を確保するため街中での開設を目指すこと
- 一、子育て相談や世代間交流の場としての機能を充実し、多世代多様、インクルーシブな「遊び場」を確保すること
- 一、小学校の給食費は第2子まで又は中学校の無料化を目指すこと
- 一、若者支援として結婚支援事業を推進すること

4、子どもの未来を育む教育と文化の推進を（10 項目）

一、障がい児等が地域の学校で学ぶため学校施設のバリアフリー化を推進すること

一、学校図書館司書の中学校への配置と民間委託を推進すること

一、学校図書購入費の増額を推進すること

一、「学びの多様化学校」の設置を目指すこと

一、不登校対策支援員の全校配置を早期に実現すること

一、スクールカウンセラーの拡充を早急に推進すること

一、特別支援学校高等部の設置を北海道への要望で実現を目指すこと

一、静川遺跡を遺跡公園としてトイレ・手洗い等の整備を推進すること

一、熱中症による健康被害の防止と学習環境を保つため、全小中学校の教室及び体育館のエアコンの設置を目指すこと

一、朝食を欠食することの多い若い世代の家庭へ学校等を通じて積極的に食育の推進を図ること

5, 防災対策と住みよい環境のまちづくり (10 項目)

- 一、 漁港区周辺に津波被害を想定した津波避難タワー等を設置すること
- 一、 勇払や西側の海岸沿いに避難施設の設置をすること
- 一、 津波避難施設の拡大として新たな避難施設の設置を目指すこと
- 一、 あらゆる災害に適応した市民周知を行うこと
- 一、 市民の健康維持とスポーツ振興を目指したスポーツ施設の適正化を推進すること
- 一、 各種公園の整備とともに公園の適正化を推進すること
- 一、 災害時における衛生的なトイレ環境の確保のため、各指定避難所等におけるマンホールトイレや浄化槽の整備推進を図ること。
- 一、 高丘霊葬場待合室等にエアコンを設置すること
- 一、 図書館、教育支援センター、高齢者福祉センター、子育て支援センターなど、必要性が高いと思われる施設を洗い出し、順次エアコンを設置すること
- 一、 市民文化ホールの使用料の減免・助成を充実させること